

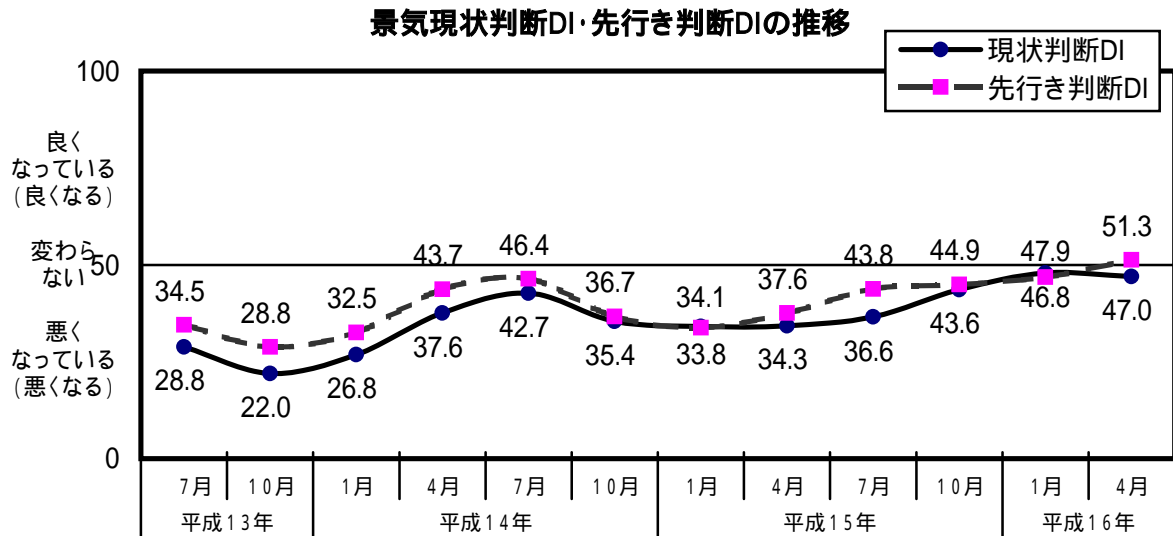
青森県景気ウォッチャー調査

(平成16年4月期)

調査期間 平成16年4月1日～4月26日 回答率 99%

概況

4月期は、現状判断DIが5期ぶりに低下したものの、先行き判断DIが調査開始以来初めて横ばいを示す50を上回った。



平成13年7月は試行調査

平成16年4月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が減少し、「変わらない」が増加したことにより、全体では0.9ポイント減の47.0となり、引き続き横ばいを示す50を下回った。判断理由をみると、一部に売上の増加傾向が見られるという声があるものの、一方では、客単価の低下や年度末の公共事業減による影響があげられていた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、企業関連ではポイントが増加したものの、家計関連、雇用関連ではポイントが低下した。企業関連、雇用関連では、横ばいを示す50を上回った。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて東青地区では横ばい、津軽、県南地区ではポイントが減少したものの、下北地区ではポイントが増加した。特に、県南以外の地区では「変わらない」が大幅に増加したものの、県南地区では「やや悪くなっている」が11.7ポイント増加している。</p>

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなる」が9.4ポイント増加し、「やや悪くなる」が減少したことにより、全体では4.5ポイント増の51.3となり、5期連続で増加し調査開始以来初めて50を上回った。判断理由をみると、株価の上昇による市場への好影響や桜祭りをはじめとする観光シーズンの開幕に期待する一方で、消費税額を含む総額表示方法による割高イメージによって買い控えや実質値引きへの影響を懸念する声があった。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計関連、企業関連、雇用関連いずれもポイントが増加した。家計関連が49.7と横ばいを示す50を下回ったものの、企業関連、雇用関連は50を上回った。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、全ての地区で「やや良くなる」が増加し、東青、下北地区で「やや悪くなる」が大幅に減少したことからポイントが増加した。特に、津軽、県南地区では、前回調査に引き続き横ばいを示す50を上回り、東青地区でも初めて50を上回った。</p>

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=99

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	34.3	36.6	43.6	47.9	47.0
家計関連	33.8	33.9	41.1	46.4	44.9
小売	29.2	30.8	40.0	45.7	49.1
飲食	45.0	22.7	35.4	47.7	33.3
サービス	32.6	39.4	42.0	44.8	45.4
住宅	45.0	45.8	54.2	55.0	45.8
企業関連	32.8	45.6	52.8	50.0	52.8
雇用関連	42.9	42.9	46.4	57.1	53.6

回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 4月	0.0	7.7	42.9	28.6	20.9
平成15年 7月	0.0	4.1	53.6	26.8	15.5
平成15年 10月	0.0	11.2	58.2	24.5	6.1
平成16年 1月	2.1	20.2	51.1	20.2	6.4
平成16年 4月	0.0	17.2	58.6	19.2	5.1

(2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=99

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	37.6	43.8	44.9	46.8	51.3
家計関連	37.5	41.0	43.5	45.0	49.7
小売	36.7	35.0	41.7	50.0	52.6
飲食	45.5	40.9	45.8	36.4	43.8
サービス	33.3	47.0	44.0	43.0	49.1
住宅	45.0	45.8	45.8	45.0	50.0
企業関連	34.4	52.8	50.0	50.0	54.2
雇用関連	46.4	50.0	46.4	57.1	60.7

回答別構成比(%)

	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
平成15年 4月	0.0	10.8	48.4	21.5	19.4
平成15年 7月	1.0	16.5	47.4	26.8	8.2
平成15年 10月	0.0	17.3	49.0	29.6	4.1
平成16年 1月	0.0	17.9	57.9	17.9	6.3
平成16年 4月	0.0	27.3	55.6	12.1	5.1

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	34.8	34.2	42.5	45.8	45.8
家計関連	36.4	31.5	40.2	42.4	43.5
小売	27.8	33.3	38.9	50.0	50.0
飲食	62.5	8.3	33.3	50.0	25.0
サービス	36.1	33.3	41.7	30.6	41.7
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	16.7	50.0	56.3	56.3	56.3
雇用関連	41.7	33.3	41.7	58.3	50.0

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 4月	0.0	10.7	42.9	21.4	25.0
平成15年 7月	0.0	3.3	53.3	20.0	23.3
平成15年 10月	0.0	13.3	53.3	23.3	10.0
平成16年 1月	0.0	20.0	50.0	23.3	6.7
平成16年 4月	0.0	16.7	60.0	13.3	10.0

< 津軽地区 >

DI

n=29

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	37.0	40.5	42.5	52.5	47.4
家計関連	36.3	38.6	40.9	53.4	48.8
小売	33.3	33.3	41.7	44.4	50.0
飲食	66.7	16.7	25.0	66.7	41.7
サービス	28.6	53.1	40.6	62.5	53.1
住宅	25.0	37.5	62.5	37.5	37.5
企業関連	40.0	45.0	45.8	50.0	41.7
雇用関連	37.5	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 4月	0.0	11.1	40.7	33.3	14.8
平成15年 7月	0.0	6.9	55.2	31.0	6.9
平成15年 10月	0.0	10.0	56.7	26.7	6.7
平成16年 1月	3.3	23.3	53.3	20.0	0.0
平成16年 4月	0.0	10.3	69.0	20.7	0.0

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	35.2	36.6	46.4	52.1	48.3
家計関連	34.7	32.9	42.1	51.7	44.0
小売	33.3	30.6	44.4	53.1	50.0
飲食	25.0	37.5	33.3	50.0	25.0
サービス	35.0	29.2	40.0	37.5	42.9
住宅	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0
企業関連	32.1	42.9	57.1	50.0	57.1
雇用関連	50.0	50.0	50.0	62.5	62.5

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 4月	0.0	3.7	48.1	33.3	14.8
平成15年 7月	0.0	3.6	50.0	35.7	10.7
平成15年 10月	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0
平成16年 1月	4.2	25.0	54.2	8.3	8.3
平成16年 4月	0.0	26.7	46.7	20.0	6.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	22.2	32.5	42.5	30.0	45.0
家計関連	18.8	30.6	41.7	30.6	41.7
小売	8.3	16.7	25.0	16.7	41.7
飲食	25.0	33.3	50.0	25.0	41.7
サービス	25.0	41.7	50.0	50.0	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	50.0	25.0	75.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成15年 4月	0.0	0.0	33.3	22.2	44.4
平成15年 7月	0.0	0.0	60.0	10.0	30.0
平成15年 10月	0.0	0.0	80.0	10.0	10.0
平成16年 1月	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0
平成16年 4月	0.0	10.0	60.0	30.0	0.0

(2) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

D I

n=30

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	34.5	44.8	40.0	45.0	50.8
家計関連	37.0	40.9	39.1	43.5	45.7
小売	33.3	38.9	41.7	55.6	50.0
飲食	50.0	41.7	33.3	33.3	41.7
サービス	33.3	40.6	36.1	33.3	41.7
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	8.3	62.5	50.0	50.0	75.0
雇用関連	41.7	50.0	33.3	50.0	58.3

回答別構成比 (%)

	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
平成15年 4月	0.0	13.8	34.5	27.6	24.1
平成15年 7月	0.0	17.2	55.2	17.2	10.3
平成15年 10月	0.0	13.3	40.0	40.0	6.7
平成16年 1月	0.0	16.7	50.0	30.0	3.3
平成16年 4月	0.0	26.7	53.3	16.7	3.3

< 津軽地区 >

D I

n=29

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	40.7	43.3	51.7	50.8	53.4
家計関連	40.0	40.9	48.9	50.0	54.8
小売	44.4	36.1	44.4	47.2	59.4
飲食	50.0	33.3	41.7	58.3	25.0
サービス	32.1	50.0	56.3	53.1	62.5
住宅	25.0	37.5	50.0	37.5	50.0
企業関連	40.0	50.0	58.3	50.0	45.8
雇用関連	50.0	50.0	62.5	62.5	62.5

回答別構成比 (%)

	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
平成15年 4月	0.0	11.1	55.6	18.5	14.8
平成15年 7月	0.0	16.7	46.7	30.0	6.7
平成15年 10月	0.0	26.7	56.7	13.3	3.3
平成16年 1月	0.0	20.0	66.7	10.0	3.3
平成16年 4月	0.0	34.5	48.3	13.8	3.4

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	39.8	44.6	43.8	51.0	51.7
家計関連	40.3	43.4	43.4	50.0	51.2
小売	36.1	36.1	44.4	56.3	55.6
飲食	62.5	50.0	58.3	37.5	58.3
サービス	35.0	50.0	35.0	45.0	42.9
住宅	50.0	50.0	37.5	50.0	50.0
企業関連	35.7	46.4	42.9	50.0	50.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	62.5	62.5

回答別構成比 (%)

	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
平成15年 4月	0.0	7.4	59.3	18.5	14.8
平成15年 7月	3.6	10.7	50.0	32.1	3.6
平成15年 10月	0.0	14.3	46.4	39.3	0.0
平成16年 1月	0.0	24.0	64.0	4.0	8.0
平成16年 4月	0.0	26.7	60.0	6.7	6.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成15年			平成16年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	32.5	40.0	42.5	30.0	45.0
家計関連	27.8	36.1	41.7	27.8	44.4
小売	25.0	16.7	25.0	25.0	33.3
飲食	25.0	41.7	50.0	16.7	50.0
サービス	33.3	50.0	50.0	41.7	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	75.0	50.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
平成15年 4月	0.0	10.0	40.0	20.0	30.0
平成15年 7月	0.0	30.0	20.0	30.0	20.0
平成15年 10月	0.0	10.0	60.0	20.0	10.0
平成16年 1月	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0
平成16年 4月	0.0	10.0	70.0	10.0	10.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	コンビニ	季節の差もあるが、店周辺の交通量も増加し、日々の客数・客単価も増加傾向にあるため。ただ、周辺企業の人事異動の人数等を聞くと、減る一方だということで、企業、事業所内の人数は減っているようだ。
			衣料専門店	今まで買い控えをしてきたお客様も限界に近づきつつある。鮮度が良く、値頃感のある商品の動きは良くなりつつある。
			乗用車販売	自社で見れば、対前年に比べ新車の販売台数とか、少しではあるが伸びている。
		津軽	一般小売店	前の3ヶ月間の売り上げ前年比が103.1%だったのが、1月から3月は105.6%とやや良くなってきたため。
			商店街	ほんの少しではあるが、商店街にも活気が出ているように見受けられる。当方の事業収入も昨年同時期比120%となっている事からも、景気上向きになっていると言えるのではないかと思う。
		県南	コンビニ	気温上昇に伴い、来店客数の増加。3ヶ月前と比べ客数比も150%と伸びてきている。衣食住の分類でも、特に食の分類の伸び率が高い。
			スーパー	去年の12月から、連続4ヶ月間売り上げと客数が上向いてきている。競争店の状況不明だが、ちょっと明かりが見える。
			観光名所等	野菜、くだもの等の単価が去年に比べて大部上がっている。
			美容院	来店サイクルが短くなってきました。必要な店販品が大きなボトル買いが多くなっている。
	企業	東青	建設	主要企業の業績・主要製造業の設備投資・株価などに照らし我が国経済は、明らかに上向きに変わっているが、当地の中企業・小企業にもそのような傾向が認められる。
			県南	経営コンサルタント
		紙・パルプ製造		印刷情報用紙の出荷が2月以降順調に推移しているため。
		電気機械製造		今までの「仕事が無い、無い」と言った声は聞かれなくなりました。使うべきお金であっても、先行き不透明から我慢していた個人や企業が、やっとお金を使い出したように感じます。特に、リサイクル関連は新しい業種ということもあって、良い業績のようです。
		下北	食料品製造	仕事の性格上、4月～5月の動向を見ないと判断しにくい部分がある。
雇用	県南	人材派遣	特に大きな倒産が減ってきた。株価が上がってきた。お客様が増えてきた。	
変わらない	家計	東青	スーパー	就職難、収入減に加え、支出増等に対する生活防衛の傾向から強く感じられる。
			一般飲食店	変動がない。
			卸売業	食品については、あまり好・不景気の影響はない。
			観光型ホテル・旅館	宿泊料金が一向に変わらないこと。お客様が安く良い商品にとびつく。あまり飲食をしない、コンビニで買ってくる方も多い。

変わらない	家計	東青	住宅建設販売	消費が保守的かつ慎重、若い世代でも突発的な衝動買いは見受けられず、複数の内容を見比べる事が通常化しており、対応する販売店等今まで以上に客に振りまわされ、労働に対しての成果は伸び悩みだと思ふ。
			設計事務所	変化が無く、重々しい空気が相変わらず漂っている感じです。
			都市型ホテル	売り上げ低調。将来への不安感から引き締めようとする話題が多い。
			美容院	冬をすぎて春になることにより気分が良くなり、ご来店する方が多くなってきている。
			百貨店	暖冬であった分、春の訪れが早く、アパレル関連は好調。しかし、年度末、新年度を控えたモチベーション需要は不振。
			旅行代理店	ここ2～3ヶ月の前年との売り上げ対比、むしろ落ちている。
	津軽		ガソリンスタンド	中央の企業では良くなっているが、地方の経済にまで感じられない。
			コンビニ	当店では、客数が増加傾向にあるが、一方で客単価は下降傾向にある。
			スナック	お客様の飲む単価が安い、客数が少ない。
			パチンコ	景気上向きの材料が乏しい。
			衣料専門店	デジタル家電、大手製造業、精密機械は、やや良くなっているが、弘前地区では景気横ばいである。
			観光型ホテル・旅館	景気上向きへの期待できるものが少ない。歓送迎会の数が激減。逆に所得の減少、年金値下がりにより個人消費が伸びない。
			観光名所等	観光客動向が桜の早咲きでつかめない。
			住宅建設販売	春にもかかわらず、着工、建築している物件が見あたらない。
			都市型ホテル	前年同期と比較した場合、行事の件数、売り上げに差異がない。
			旅行代理店	良くも悪くも両方のこれといった事由が見つからない。
	県南		パチンコ	どこの地域でも同じと思うが、大型店舗の出現により顧客がどうしても大型店指向、ブランド志向なのかそちらへ流れていく。
			レストラン	気候も暖かくなり、観光客が訪れるかと思っているが、今のところそう感じられない。市内の商店も少し動きが出てきたかと思われるが、そんなに変わらない。
			衣料専門店	今まで扱っていたブランドの他にもう一つのブランドをやるようになってからは合計売り上げはいくらか良くなっています。もう一つのブランドをやるようになったので、景気が良いか悪いかの判断が難しいです。
			卸売業	大都市部では、景気が良くなっているようなことが言われているが、地方は依然として厳しい。価格競争等により収益確保が難しい。
			家電量販店	特に大きな変化は、売り上げ面を見ても無いため。
住宅建設販売			受注量、受注内容について、3ヶ月前と比較して好転している要素が無い。	

変わらない	家計	県南	乗用車販売	店頭に来店するお客様が一向に増えない。とても需要期と思えない。
			設計事務所	友人・知人・何人とお話をしても景気が悪い、小泉首相に何とかしてもらわないと大変な事になると、殆どの方が話をしている。
			百貨店	税込みの総額表示により、消費者のとまどいが見られる。商品の割高感、消費税の2重取りになっていないかなど。
			旅行代理店	鳥インフルエンザの影響が残っているのか、東南アジア方面への旅行低調、新幹線の八戸駅開業から1年以上経過したが、割引キャンペーン時は利用客があるが、通常料金での利用客はあまり期待できない。
		下北	ガソリンスタンド	中央の景気は上向くと報じられているが、県内の景気、特に下北地方の景気は悪い。今年に入って、中堅建設会社倒産、公共事業の半減、生コン出荷が昨年の90%に見られる。大型店舗の新設競争による小売業の休業。しかも大型店の安値売りによる利益減少。見方を変えれば、今が一番景気の悪いどん底と思われれます。
			コンビニ	3月、年度末に際して、「不渡り」「廃業」「リストラ」などの回答が多い。
			タクシー	市内で見かける「中古住宅売ります」の看板が目立つ。一般市民の台所事情の厳しさがあり、あらゆる業種の消費低迷から抜けられない現実を感じる。ホームセンターなどで食品の売り場を増やすのも、確実な消費拡大のため。
			レストラン	歓送迎会の会食、昨年より落ち込んでいる。町の人通りはまばら。
	一般飲食店	いつものことですが、東京の方、また職種によって随分異なるようですが、青森下北地方は一向に変わっていない。ますます良くない方に向かっていていると思います。		
	一般小売店	取引先、お客様より明るい話題がでてこない。土木関係からは、仕事が無い。		
	企業	東青	経営コンサルタント	日本経済全体は回復基調にあるが、県内への波及までには至っていない。また、雇用・賃金の動向にも改善は見られていない。
			広告・デザイン	例えば、広告出稿について、やや持ち直してきている感はあるが、中央に比べて、その勢いが鈍い。
			食料品製造	相変わらず景況感が表れていない。日銀短観、求人倍率、自社の商品動向からみでの感じです。
		津軽	飲料品製造	この2年位前から、人材のアウトソーシングが、断っても断っても、訪問や電話でのセールスで、うんざりするほど、大変多い。これは、法律の改正に伴う、一時的な影響かもしれないが、それだけ労働力が溢れている裏付けと受け取れる。
			広告・デザイン	年度末の公共事業関連の仕事が激減した。
			食料品製造	中央の大企業は上向きの傾向にあるようだが、地方の中小企業にあっては、相変わらずの状態である。
電気機械製造			昨年の後半から受注が伸びている。特に半導体関連が好調なので、景気は良いと思う。	
県南		飲料品製造	街の寿司屋さん、軒並み売り上げを落としてる。夜の接待に利用していた東京からの出張族が、ランチメニューに中ジョッキ一杯の日帰り接待になってしまった。	
	広告・デザイン	新しい店舗やホテルなどの出店は確かにあり、一見景気回復のきざしが見られるような感じがあるが、地元企業ではない場合が多い。地元だけで考えると、リストラや縮小方向が目立ち、やはり景気的には変わらない。		

変わらない	企業	県南	食料品製造	販売量が多くなならない。低価格品以外量販店では売れない。
		雇用	東青	新聞社求人 広告
			人材派遣	新規派遣依頼は増加したが、派遣者退職後の補充依頼も減少しており、相対的派遣人員は変わっていない。
	津軽		新聞社求人 広告	職種によって差がある様子。飲食店は、安くボリュームがある店。おいしい食事の店。女性の魅力で引きつける店。あるいは、店主のつきあいが広い店など生き残り、工夫のない店は閉店へ追い込まれる。
	県南	新聞社求人 広告	年が明けても広告の状況は変わらず、依然として低水準。小売り・流通関係の広告主も新幹線開業によるストロー現象や中心商店街の空洞化などで、苦戦を強いられており改善の兆しは無い。	
やや悪くなっている	家計	東青	一般小売店	中央の方では景気回復傾向にあると言われているが、本県においては、その兆しが全く見あたらない。
			観光名所等	青森のような地方都市は、行政の予算しだいで、上にも下にもなる。
			競輪場	車券売り上げが減少している。
		津軽	スーパー	昨年と比較し、セール商品の単価が安値価格販売となり、客単価減少の傾向が見られる。
			一般飲食店	年金改変、消費税内税による高くなったイメージがあるため。
			家電量販店	1月、2月は順調に売り上げが推移したが、例年の需要期である3月に入って、ブレーキがかかっている。客単価の低下が著しい。
			設計事務所	設計および施工工事の物件の絶対量が少なくなっている。特に官公庁が少ない。
			県南	ガソリンスタンド
		スナック		街の人通りが少なくなった。
		タクシー		暖冬のため、タクシー利用が少ない。入学就職等お金が入りやすい時期なので、タクシー代にまてまわらない。
		一般小売店		鳥インフルエンザ・BSE等一番身近な飲食産業の足を引くような話題が多く、買い控え（出控え）が進んでいるような気がする。
		商店街		厳しい環境におかれ、年々、中小企業の体力が低下してきている。
	下北	スーパー	午前前の時間に男性の買い物客が多くなっている。「仕事が無くて、自宅にいるので来ている」と言ってメモを見ながら、買い物していた。	
		スナック	建設業の不振。	
		都市型ホテル	一般宴会の件数・単価の減少と、冬期間のツアーの減少および取りやめ等売り上げの減少のため。	
	企業	津軽	経営コンサルタント	個人の確定申告を行い、申告所得額が、平成15年が、平成14年より減少している者が多い。
		県南	建設	代金未払い、また遅延が増加傾向にある。

悪くなっている	家計	東青	スナック	一昨年より昨年、昨年より今年が悪いです。まだまだ、不景気が続くのかと思うと悩みます。今年こそはと期待しておりますが分かりませんね。
			タクシー	三ヶ月前は良くても悪くても冬期間の需要は、年間を通じ頂上にある月間であるが、その後については右下がり予測される。
			商店街	公共予算の削減。
		県南	一般飲食店	新幹線効果も薄れた中、地元の方の消費も相当落ち込んでいるような感じがする。
		観光型ホテル・旅館	4月の予約状況、また5月連休の予約でツアーの成立が前年対比で60%程。個人の予約については5月連休以外はほとんど無いに等しい。	

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	天候に大きく左右されるが、昨年の冷夏の教訓を生かして品揃えをすれば、きっと良くなると思う。
			パチンコ	お客様方の希望的観測な意見が多く、前向きに頑張っている様子も考慮に入れ、また株価も上昇傾向にある昨今、景気の回復を期待します。
			コンビニ	今年は、天候も良さそうなので、暑さが厳しい程、景気回復するような気がする。また、空きビルが徐々に埋まってきているようなので、今後に期待したい。
		津軽	旅行代理店	中央での景気回復の影響に期待したい。
			都市型ホテル	恒例の行事に加えて、宴会の問い合わせや、申し込みの動きが早く、期待が持てる。
			商店街	4月に桜祭りと春のねぷた運行もある事から、観光客の増加が新幹線効果との兼ね合いからも期待できる。
			観光型ホテル・旅館	今よりは、旅行シーズン、スポーツシーズンの時期のため、期待できるのではないかと思う。
			家電量販店	去年は冷夏でエアコン等の売上げが極端に悪かったが、今年はそれ以上に売上げが期待できる。また、アテネオリンピックのテレビ需要も伸びると思える。
			卸売業	前年に比べ、商品の値戻しがされてきた。
			一般小売店	公務員の方々の給料等が下がってから1年経過したため、前年比でのマイナス要素はなくなる。株価上昇で投資家のマインドが上向き。
		パチンコ	株価の上昇等に、若干の兆しがあると感じる。	
		県南	美容院	底打ち的景気を受け入れ、必要なものは、高値でも動いている。支出のコントロールが上手になってきて、計画的に買い換えの話をよく聞く。
			一般小売店	鳥インフルエンザ問題がある程度落ち着き、現在が底と思われる外食産業が、少しずつ回復してくると思われる。
			レストラン	東証も12,000円台になってくると景気回復し、企業もよくなり私たちの店も良くなると思うし、桜の季節になると観光客も多くなると思う。
	スーパー		ここ、3~4ヶ月の傾向を見て、やや上り調子の延長線上にあると思う。	
	コンビニ		5月から8月までの移動マーケットを考え、5月(G.W)、6月(ボーナス)、7月~8月は地域イベント、祭り等による集客が見込めるため。	
	企業	東青	タクシー	農・漁業への補助金等を増やし、地場産品の県外売りへ期待したい。5月~6月の早い時期の観光にも期待したい。
			食料品製造	大企業の好調と株高からみて、徐々に地方にも波及されることの期待からです。
			広告・デザイン	株価12,000円を超え、倒産件数も減少しているというニュースによって、心理的な面が市場に良い影響を与えてくると思われるから。
		建設	前述のような傾向が少しずつ強まるものと見られる。	

やや良くなる	企業	東青	経営コンサルタント	雇用・賃金の改善から景気回復を実感するには時間を要すると思われるが、日本経済の回復は緩やかながらも地方へ波及していく。
		県南	電気機械製造	原材料の値上げが適正な形で価格に反映されれば、デフレが大方おさまって良い方向に向かうように感じます。逆に上がりすぎても困るのですが、消費者や企業が正しい目をもって、良いものに適正なお金を払うようになれば、世の中良くなると思います。
			経営コンサルタント	景気に関するデータが良い方向に向かっているから。
	雇用	東青	人材派遣	本県に与える影響は微々たるものではあるが、輸出関連を中心に景気が上向き傾向にあり、先行き明るさが増している。雇用関係でも短時間パートからフルパートへと長期安定した労働力の確保へと動き出している。
		県南	人材派遣	今後も株価が上がる。お客様が増える。
	変わらない	家計	東青	旅行代理店
美容院				ゴールデンウィークになると、家族サービスなどでお客様は忙しくなると、来店どころではなくなる。
都市型ホテル				政策面での明るさが見えてこない。
設計事務所				この先、生き残りをかける正念場、業界の行方の結果が少しずつ見えてくる。
観光型ホテル・旅館				まず、一番に観光旅行が日帰りになっていること。そして、低価格商品が案外伸びているので売り上げとしては上がらない。
卸売業				食品については、あまり好・不景気の影響はない。
一般飲食店				好材料がない。
スーパー				就職難、収入減に加え、支出増等に対する生活防衛の傾向から強く感じられる。
津軽			設計事務所	テレビ、新聞等では上向きとのことですが、この地方は、少々遅れるのでは。
			住宅建設販売	先の状況が見えない、感じられない。
			衣料専門店	東北地方の景気が良くなるには、いつも2年ないし3年後。
			レストラン	店の移転開店による売り上げ増が予想以上であった。弘前の中心商店街の不況を考えると個人としては有り難く思う。その反面お客様のニーズに合った個性のある店作りが必要ではないか。
			ガソリンスタンド	消費税総額表示導入により割高感を消費者に与えている。慣れるまで、消費が落ち込みそうである。
			県南	旅行代理店
百貨店				売価表示の変更に慣れるまで、もう少し時間がかかると思われる。
設計事務所				政府の景気対策が見えない。官公庁は予算が無いと言っている。町村合併が来年に迫り、どの市町村もお金を使わないような気がする。

変わらない	家計	県南	乗用車販売	お客様が、長期の分割払いを先行き不安のため組めないという話がたくさん聞こえてきている。
			住宅建設販売	急激に市場が好転すると思われる要素が乏しい。一部の建築資材が値上がり傾向にあり、むしろ、現状より厳しい見方をすべきと考える。
			観光名所等	お客様の人数が変わらない。もしくは、減少気味のような気がする。
			家電量販店	良くも悪くも変わる要素が無いため。
			卸売業	異動シーズン、消費税の総額表示等で人の動きがあるが、一時的なものであり、景気対策等が見られず、明るい状況を望めない。
			一般飲食店	中央の方は上向きと報じられてはいるが、地方にはその余韻すら感じられない。
			衣料専門店	良くなるという好材料が無い。
			パチンコ	一部店舗の事業転換計画のため建設請負業者と会合するが、建設資材の高騰により建築コストが上昇しているとのこと。コスト増額等の要因により、計画の見直し、一時中断など景気には良い傾向ではないと思われる。
			タクシー	新幹線工事、六カ所の工事等その他仕事も少なくなり、先行き不透明となり、自分の職場に対する不安もあり、全く無駄にできなくなっている。
			スナック	良くなる材料が無い。
	下北	一般小売店	公共事業に頼りがちな下北です。仕事が無ければ、状況が好転することは無さそうです。	
		一般飲食店	目の前に良くなる材料が何も無いから。下北合併によって、何か変わることがあるのかなと思って、大きな村東通村が合併しないのは、自分の村のことしか考えないから。	
		レストラン	将来への不安は増すばかりです。安定した職に就き収入が一定すれば景気も良くなると思う。でも、今の状態では変わらないでしょう。	
		スナック	大企業で中国に進出とかデジタル関連の業種、またリストラの完了した企業はそれなりに良いと思いますが、地方の零細企業はまだです。	
		スーパー	今すぐに景気が良くなるとは思えない。	
		ガソリンスタンド	現在より悪くなるとは思えませんが、良くなる材料が無く、ただ陽春となり商工会議所が中心となり観光客の増加が期待され、5月から恐山の開山があり、景気の上向きが望まれます。	
	企業	津軽	電気機械製造	客先からの情報では、当分オーダーが減ることはないとの回答を得ているから。
			食料品製造	桜祭りを控えて期待していたところだが、桜が早咲きだという。前倒しになった分、不透明である。
			広告・デザイン	株価も上昇してきており、中央では景気の回復を感じてきている様だが、県内には好転するだけの要因は無し。
経営コンサルタント			中央の景気回復から青森県へ波及するには時間がかかる。	
飲料品製造			株式市場が賑わっています。景気にとってはこのうえない状況を生み出していると思います。それでも、津軽の庭先には、3ヶ月ではまだまだ届かないと思います。	

変わらない	企業	県南	紙・パルプ製造	輸入諸資材の高騰が製造業へ与える影響が懸念されるが、円高下でも輸出産業に力強さがあり、現況は当面維持されるものと思われる。		
			広告・デザイン	正直、先が見えないという感じがする。今の現状を良い方向に進めるためには、新しい企画や切り口、オリジナリティを模索する必要がある。		
			食料品製造	食品に関しては、低価格品が主体で、高級品にまで手を出さない。		
			飲料品製造	不当廉売で公取から注意を受けた方に聞いてみました。「値上げしたら客が来なくなる」勝ち組の見えにくい青森県では、消費者は全面的にハイエナ・ハゲタカでしかないとの認識。		
		下北	食料品製造	良くなることを望むが、変わらないのでは。		
	雇用	東青	新聞社求人広告	中央の動きが上向きつつあり、期待感もあるが、地元への波及効果は暫く先になりそう。		
			求人情報誌	毎年春から夏にかけて、景気の上向きを期待するが、上向きになる材料が見えない。		
		津軽	新聞社求人広告	スーパー、専門店間の競争は、激化しているが、地元商店は依然として客の回転率が悪い話を聞く。ピザなどの専門店はいくらか持ち直した感じ。		
		県南	新聞社求人広告	新幹線効果も消えて、地元にも明るい話題、材料は何も無い。中心商店街も閉店・廃業の店が増え、空洞化が進んでいる。		
	やや悪くなる	家計	東青	百貨店	総額表示が、個人需要に悪影響を与える事を予測。業態によっては、実質的な5%を値下げにより、売り上げ減もありうる。	
競輪場				車券売り上げが増える要素が見あたらない。		
観光名所等				天候不順による農業の不振に加え、市県の予算の締め付けがこれからじわじわと各業界を締め付けていくと思われる。		
一般小売店				中央の方では景気回復傾向にあると言われているが、本県においては、その兆しが全く見あたらない。		
スナック				悪いのは飲食業だけなのか知りたい程です。とにかくそれなりに努力して頑張るのみです。		
津軽			観光名所等	五所川原立ちねぶたオープンや黒石の伝承館のように、行政主体の施設に今後の動向が気になる。		
			一般飲食店	年金改変、消費税内税による高くなったイメージがあるし公務員の天下りで税金も減らない。		
			スーパー	競合店との価格競争も今後継続される事が予想されるため。		
県南			商店街	消費税総額表示が消費者心理に微妙に影響を及ぼす。		
			ガソリンスタンド	建設関連と運輸の仕事が減っているようだ。		
下北			都市型ホテル	ツアーの出足が鈍く、年々参加者数減となっている。		
悪くなる			家計	東青	タクシー	春の行楽、観光シーズンを迎えるにあたり、予約で入ってこない。国体での大移動による安価パックに移行している。
					津軽	スナック
	県南	観光型ホテル・旅館		去年対比で見るのが悪いかもしれないが、個人客の動きが悪い。		

悪くなる	家計	下北	コンビニ	新規雇用が無いのに、リストラ、倒産など、働きたいのに働き口がないという状態である。しかし、その状態を打開する方法もみあたらない。
	企業	県南	建設	財政再建に取り組むなか、公共工事が確実に減少していき、更に競争の激化から、採算性の低い工事が増えている。

5 . 参考

(参考 1) 景気の現状判断

D I

n=99

	平成 1 5 年			平成 1 6 年	
	4 月	7 月	1 0 月	1 月	4 月
合 計	21.0	21.2	25.8	27.6	29.8
家計関連	21.1	19.9	25.0	29.6	29.4
小売	21.7	19.2	22.5	27.6	34.5
飲食	25.0	15.9	27.1	38.6	25.0
サービス	18.8	23.1	28.0	30.0	29.6
住宅	20.0	16.7	20.8	20.0	12.5
企業関連	21.9	23.6	31.9	19.4	29.2
雇用関連	17.9	28.6	17.9	28.6	35.7

回答別構成比 (%)

	良い	やや良い	どちらとも 言えない	やや悪い	悪い
平成 1 5 年 4 月	0.0	3.2	17.2	39.8	39.8
平成 1 5 年 7 月	0.0	0.0	23.5	37.8	38.8
平成 1 5 年 1 0 月	0.0	2.0	29.6	37.8	30.6
平成 1 6 年 1 月	0.0	5.3	27.4	40.0	27.4
平成 1 6 年 4 月	0.0	9.1	31.3	29.3	30.3

地区別 D I

	平成 1 5 年			平成 1 6 年	
	4 月	7 月	1 0 月	1 月	4 月
合 計	21.0	21.2	25.8	27.6	29.8
東青	20.7	19.2	25.0	26.7	24.2
津軽	27.8	25.0	28.3	32.5	36.2
県南	15.7	17.9	25.0	24.0	30.8
下北	17.5	25.0	22.5	25.0	25.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	青森市は、県庁所在地なので景気は良い方ですが、地方、郡部の方の話を聞くとかなり厳しいようです。銀行関係の方も借りたいというより返済をのばしてほしいという相談が、以前より増加しているということも聞きました。業種によっては厳しいようです。
家計	東青	乗用車販売	特に建設関係のお客様の仕事の量、単価の安さはよく話されます。
家計	東青	衣料専門店	金融機関の融資姿勢は、きわめて厳しい。中小企業が生き残るためにも制度を考えてほしい。
家計	東青	商店街	旧松木屋跡地の開発計画が進みつつあるのが、大きな励みになる。現状、同跡地付近の通行量が減少したままです。
家計	東青	スナック	国会議員に国民の為に頑張ってもらいたい。心より願っています。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	できましたら、青森駅前をもっと魅力のある・気軽に行ってみたくなる屋台村でも・雑貨・ビードロ・ねぶた展示・美術関係など並んでいると、とても楽しく、観光案内も進めやすくなりそうです。
家計	東青	都市型ホテル	庶民に分かりやすい行政改革が行われないことが、不満、不理解につながっているのではないかと。
家計	東青	旅行代理店	国の補助金減等、行政自体の運営が、厳しい状況が多少なりとも地域経済に影響している。イベントの縮小等。
家計	東青	タクシー	保険料アップ等経費が掛かるのが目にみえるが、希望がみえてこない。打つ手がみつからない。
家計	東青	美容院	消費税などの変更により、3月くらいからとまどいを感じている。店側も同じく変動の時を迎えた気がする。
家計	東青	住宅建設販売	青森市は、パチンコ店と無人消費者金融施設が多い。往復し、繰り返し遊んでいる人を見たことがある。
雇用	東青	人材派遣	暖冬の影響で、苦戦している業種もあると思われるが、個人的には持ち出しが減り嬉しい。給与水準の引き下げ、年金問題、消費税の引き上げ等将来展望が開かれぬ現状から、消費はなるべく控えている。
雇用	東青	新聞社求人広告	マンションの建設が続いており、関連業界の動きに期待している。
家計	津軽	一般小売店	株の上昇は、景気がこれから良くなるということですので、明るくなるでしょう。事実株をやっている私も嬉しい毎日です。
家計	津軽	一般飲食店	ベニヤの閉店により土手町の流れが変わった。土手町に来なくなって駅前に流れている。332号線の開通によって土手町にお客様が流れてくることを期待したい。
家計	津軽	都市型ホテル	桜の早咲きで祭りの期間が前倒しとなり、問い合わせが活発だ。宿泊部門の増収が見込める。
家計	津軽	観光名所等	民が努力している観光施設に官が類似の施設を作ることに官と民の役割を無視している。腹立たしいことである。
家計	津軽	旅行代理店	商圏のドーナツ化に歯止めが掛からないのではないかと。
家計	津軽	ガソリンスタンド	小売等は内税表示、卸売は外税方式で混在してPOSと後方処理が複雑になって大変である。最終的には卸売業等も税込み表示してもらいたい。
家計	津軽	住宅建設販売	特に大きな動きや、特徴的な動きはありません。

企業	津軽	食料品製造	消費税の総額表示で、本体価格が以前と比べて安いのか高いのか分からなくなった。スーパーの売出しを見てピンとこない。消費税込みで割高がある。
企業	津軽	飲料品製造	保養施設に大鉈が振られそう。その中で、北郡にある保養センターがリニューアルオープンしました。早速泊ってみた。あの建物がこんなに素晴らしくなって、景観は津軽富士見湖、日本一長い木の橋、料理からは春の息吹が感じられ、清々しい。津軽の経済に貢献を期待する。
企業	津軽	電気機械製造	リストラにより利益は出やすい体質になったものの、急に増えたオーダーに対応できずにいる。同業他社も同じ事で苦慮しているようだ。
企業	津軽	建設	市町村合併で工事等どうなっていくか不安です。
企業	津軽	経営コンサルタント	青森県の経済は、他の都道府県より、農業しかり観光面においても影響を受けやすい。天候の予想と景気の予想を比較するのもおもしろい。
企業	津軽	広告・デザイン	日頃取引してきた歴史のある事務器業者が事業継続を断念するとのこと。誠に残念で、いつまでこの様な状態が続くのか。
雇用	津軽	新聞社求人広告	とにかく、商品の宣伝費を抑え、口コミや小規模宣伝に抑えているため、派手な活動が見られない。それだけ売上げが伸びていないのではないのか。
家計	県南	スーパー	営業時間の延長に踏み切ったが、スーパーマーケット業界も時間延長に流れると思う。コンビニ業態への影響は必至と思う。
家計	県南	乗用車販売	高卒者の購入が極端に少なかった。進学で市内から出て行ったせいかな。
家計	県南	衣料専門店	店内一部にリニューアルがあり変化を期待しましたが、3月のオープン時だけ良かったが、4月に入りかなり苦戦をしいられている。
家計	県南	一般小売店	旧・中心商店街は日祝祭日の客数・売り上げの落ち込みが目立ち、平日よりも悪い日が珍しくなくなった。この傾向は更に強くなっていくと思われる。
家計	県南	一般飲食店	当然ながら個々の店の努力は必要だが、それにも増して、弱い者いじめ的なもの、例えば消費税納入の改正等が出て、更に購買意欲を減退させている。このような調査で、それらを生かすことはできないか。
家計	県南	レストラン	新幹線「はやて」利用目的の41%が首都圏や仙台等に買い物に行くというアンケート結果がでている。地元の商店ももっと努力して、魅力ある品物の充実をしっかりとしなくてはと思う。
家計	県南	スナック	年金生活をしている人、年金まで税金ひどすぎる。生活できない人が沢山いる。そして犯罪が多くなる気がします。
家計	県南	タクシー	私たちも納税者であり、官公庁のタクシー利用は特定の会社だけでなく、全部の会社を使うべきである。お年寄りの介護保険が年金を圧迫しており、通院タクシー利用は控えているようである。
家計	県南	美容院	薄利多売の営業方針の店と、内容充実・満足販売の店との二極分化がハッキリしてきていて、少しずつ自分を大切にしている消費者が増えてきているように感じる。
家計	県南	設計事務所	景気を回復するには、税収を上げなければならない。この不景気にどうして上げるかという、所得税を廃止して、消費税を20%位にすべき。そうすると所得税の担当の方の人員削減にもなる。
企業	県南	飲料品製造	僅かな月々の小遣いですが、余る訳はないが、足りなくもない。酒も飲んでるし、煙草も止めていない。万事安上がりになったのか。
企業	県南	紙・パルプ製造	新装の飲食店を中心に社員研修を充実させ、接客態度、サービスを良くしているところが増えているように思う。
企業	県南	経営コンサルタント	大企業グループの社内の再編が進んで、雇用とか地元取引の見直しなど、中小企業に影響が及んでいる。
企業	県南	広告・デザイン	時流にのった新規事業の立ち上げは多いが、集客できるのは最初だけで、短期間で苦しい状況に陥っているケースが目立つ。
企業	県南	食料品製造	政治不信、不景気だというスリコミが強い。市場にもっと明るさを感じさせる細かい情報不足。

雇用	県南	新聞社求人 広告	消費税の総額表示で小売り・流通、住宅などの広告主は今後どのような影響が出るのか心配している。また、企業間競争のためこれまでの価格をそのまま総額表示するなど厳しい状況におかれている。
家計	下北	コンビニ	依然として、建築建設業の不振が続いているように思われる。ただ、このような結果を招いたのは、その業界自体かもしれない。「勝組」「負組」がはっきりしている。それは、その事業者が頑張っているからこそ「勝組」になっていると思う。景気の悪さを、政府、役人のせいにはしているようではダメ。もっと努力を惜しまない国民ではないと思う。
家計	下北	一般飲食店	こういう質問がでて、良いように変化が見られれば嬉しいのですが、一向に目先が見えないので、本当に淋しい思いで一杯です。
家計	下北	レストラン	ウォッチャー調査に参加して4年目になりました。今年こそは景気が良くなるだろう。今年こそは何かが変わるだろうと期待をしながらやってきましたが、依然として変わりません。いつになったら景気が良くなるのでしょうか。
家計	下北	都市型ホテル	新聞に掲載される内容はいいことばかりで、景気ウォッチャーの調査結果についても、マスコミにどんどん発表するようなこともしてほしい。
家計	下北	タクシー	下北郡内の経済が今より少しでも活性できるように、各地区の各商工関連の業種が、一体化した下北総合ブランド商品開発プロジェクトなるものが今こそできないか。
家計	下北	ガソリンスタンド	今年は、温度の上昇で桜の開花も早く、人の動きに期待。東通原発での東北電力の動きが活発。加えて東京電力も動き出したのと、大間原発が始動したことにより、下北の経済の上向きは期待されます。